

学習会

ホントはこわい！ 道徳教育

～心こころに踏み込む教育が、中学校でも始まる！～



講師 依義文さん
(子どもと教科書全国ネット 21 事務局長)

★プロフィール

1941 年生まれ。

教育分野の評論・提言を、鋭く幅広く発信してきた。

教科書問題では第一人者。

著書：「中学教科書はどう変えられたか」

「あぶない教科書 NO！ ～もう 21 世紀に戦争を起こさせないために」

これまで副教材を使い、「評価」もなかった道徳の授業。今年から、小学校の道徳が「正式の教科」になり、教科書が導入され先生による「評価」が始まりました。子どもたちの多様な心こころを、ひとつの物差しで測ることになります。そして、来年からは中学校でも、道徳の教科化が始まります。教科書によっては、生徒が4～5段階の数値による自己評価をし、先生がそれを参考にするとされています。

【道徳の教科書にはこんな特徴が…】

- ・「がんばれ！」の大合唱。
- ・社会の問題点よりも自分の弱さを見つめ、反省させる
- ・礼儀の教え込み、型の押しつけ
- ・ルールや決まりは疑うな。ともかく守れ！
- ・集団への奉仕をせまる。
- ・愛国心の強調と武士道礼賛。

道徳

いつのまにか、いつか来た道へ…？

ご一緒に考えてみませんか？

6月23日(土) 13:30～15:30 (開場 13:00)

志津コミュニティセンター 2 階大会議室

京成ユカリが丘駅北口徒歩 15 分 モノレール「公園駅」徒歩 2 分

参加費 無料

主催 さくら・市民ネットワーク、教科書と教育を考える千葉県民の会

協賛 新日本婦人の会佐倉、登校拒否を考える会佐倉

連絡先 043-462-0618 (さくら・市民ネットワーク)